



中学生がBLS（一次救命処置）を学びます

長野県立阿南病院では、阿南消防署及び当機構本部研修センターと連携して、中学生を対象としたBLS講習会を開催します。

1 目的

救急車到着まで時間がかかる山間地では、住民の皆さんの命を守るためにAEDの使用も含めた的確な蘇生術の普及が必要です。そこで、中学生を対象に、『生命の維持の仕組みと救命の役割を知り、心肺蘇生を正しく実施することができる』『友人と協力して確実な心肺蘇生やAEDを実施できる』を目標に講習会を開催します。

当院では、平成26年度からこの事業に取り組んでいます。

（平成26年度は2校、27年度は6校、28年度～令和元年度は7校で実施）

2 日時・場所等

日	時	令和2年8月3日（月）	14:15～15:05
場	所	天龍村立天龍中学校	
対象及び人数	1～3学年 15名		

3 内容 Basic Life Support（一次救命処置）

急に倒れたり、窒息を起こした人に対して、その場に居合わせた人が、救急隊や医師に引き継ぐまでの間に行う応急手当のこと。

4 講師 飯田広域消防本部阿南消防署和田分署 長野県立病院機構本部研修センター 長野県立阿南病院の看護師、臨床工学技士

5 その他 新型コロナウイルス感染症などの関係で中止になることもあり得ますので、ご理解願います。

なお、他の中学校につきましては現在調整中です。

長野県立阿南病院
（院長）田中 雅人（事務部長）酒井 誉
電話：0260-22-2121（代表）内線 120
FAX：0260-31-1014
E-mail：anan@pref-nagano-hosp.jp

長野県立病院機構本部事務局
（局長）蔵之内 充（担当）竹前 賢一
電話：026-235-7152（直通）
FAX：026-235-7161
E-mail：honbu@pref-nagano-hosp.jp